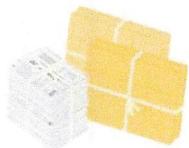


# テーマ：『SDGs』

## 幼稚園児が出来る身近なことから

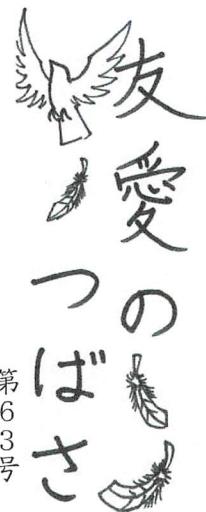


幼  
稚  
園



第63号

【4面】  
【3面】  
【2面】  
【1面】  
次  
幼稚園  
中学校  
小学校  
高等専修学校



幼稚園では、以前からゴミの分別に取り組んだり、リサイクルの仕組みについて紙芝居などで分かりやすく話したりしてきました。今年度は、どのクラスにも同じ色（3色）・サイズ・形の新しいゴミ箱を用意し、幼稚園の遊びや生活のなかで出るゴミに多い識別表示マークや分別マークを掲示し、さらにリサイクルへの意識を高める取り組みをしています。

すると、「あ、そのマーク見たことあるよ！」や「おうちで食べたお菓子の袋に書いてあった」など気付く子もいました。また、リサイクル素材のカップや箱を使うときに「あ、ここにもプラスチックのマークが書いてあるよ！」や「カップの蓋はプラスチックだけど、こっち（容器）は紙ゴミのマークが書いてある」、「これは何ゴミかな？」などと子供たちの様子にも変化があるようでした。

これからも、“モノを大切にすること”“ゴミを減らすこと”“いろいろな個性を受け止め仲良くすること”など、幼稚園の子供たちにもできる身近なSDGsを取り組んでいきたいと思います。

幼稚園

## 学校での取り組み



### 六番 『安全な水とトイレを世界中に』

#### 保健部会の活動

現在、世界では水不足におちいっている国々が多くあります。改善していくためには、まず日本の考え方から変えなければいけません。そこで、一人ひとりが節水を心がけてくれるよう、動画とポスターを作成し呼びかけました。小さなことから改善につながるよう、これからも活動をしていきます。

保健部会部長

### 十番 『人や国の不平等をなくす』 音楽部会の活動

ニュースなどのメディアで悪い印象がある国のイメージアップをはかつてきました。例えば、その国の有名な音楽を演奏し、動画の作成をして、みんなに紹介をするなどです。この取り組みをすることによって、その国への差別意識がなくなり、「様々な国が平等になる」ということが実現すると考えます。今後もこの活動を続けていきます。

音楽部会部長

### 十一番 『住み続けられるまちづくりを』 役員会の活動

学校の中で変えてほしい」とを紙に書いてもらい提出するという「東つ子・ポスト」を作りました。そして、ポストに入っていた内容を、どのように実践していくか、生活しやすいくかを話し合いました。前期は「今週の歌」決めについて困っているクラスがあり、音楽部会に相談し改善をしていただきました。学校生活が楽しくなるようにみんなで考え、十一番に貢献しています。

友愛会役員会

### 十六番 『平和と公正をすべての人に』 六年生の国語の授業

マインドマップを活用して「私たちにできる」と「をテーマに提案文を書きました。そして英語の授業でも、学んだ言葉を英単語にし、より一層「平和と公正」について理解を深めることができました。教科のわくを「え、いろいろな角度から考えていくことで、自分たちが生きていくために伸ばしていきたい」と思います。

六年A・B組

### 小学校とオリンピック

体育部会は今回、元オリンピック・パラリンピックの選手と交流をしました。そして、武蔵野東小の体育祭について選手に説明をしました。すると、選手たちから「いろいろな個性を持っている中で、チーム一丸となつてできるのはすごい!」という声や「オリンピック・パラリンピックの選手くらいすごい!」などの言葉をいただき、とても嬉しく思いました。これからも一人ひとりの個性を大切にしていき、みんなと仲良くしていきたいと思いました。

体育部会部長



友愛会 会長 小林 大祐

副会長 内山 誠十郎  
副会長 吉岡 里紗

今年度は SDGsについて全校生徒が理解を深め、それを自分たちの問題として1人ひとりが行動に移せることを目標に取り組んでいます。昨年度に SDGsプロジェクトが発足し、メンバーそれぞれが課題に真剣に向き合い、積極的に推進活動を行ってきました。今回はその活動の一部と中学校の新しい施設をご紹介します！

## 「じぶんごと」から始めよう

### «SDGs Dayについて»

中

学校は今年度、昨今話題にもなっている SDGs を推進すべく様々な取り組みを行っています。その一つとして、1 学期の大きなイベントであった「SDGs Day」についてお話をしたいと思います。体育館に全校生徒が集まり、SDGs プロジェクトの生徒が中心になって企画を進めました。まずは、プロジェクトメンバーより簡単なクイズを実施し、SDGs に対しての理解を深めました。その後、読売新聞教育ネットワークアドバイザーの田中孝宏先生による講演『「じぶんごと」から始めよう』を聴き、最後には有志メンバーの生徒と先生で「エシカル消費」ほかについてディスカッションを行いました。生徒の感想としては「有識者の話が聞けて、理解が深まった。」また、「身近なところを意識するだけで SDGs に貢献できることを知れて良かった。」などの意見が多く集まり、知るだけではなく行動に移そうと思える機会になりました。



### «クリーンなエネルギーについて»

校

舎の屋上に太陽光発電設備（ソーラーパネル）があり、SDGs の

7 番目の目標である「エネルギーをみんなに、そしてクリーンに」に貢献しています。

1 日の発電量は平均して一般家庭の約4世帯分です。これは中学校の1日の消費電力量の4分の1程度を賄っていることになります。日照時間の長い夏には約9世帯分の発電量になる日もあります。SDGs プロジェクトの活動としてソーラーパネルの見学を行い、知識を深めました。



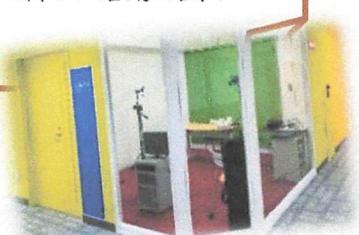
### «新施設、誕生!!»

学

校に映像や音楽を放送できるスタジオ（スタジオイースト）が新設されました。

ガラス張りのスタジオは近代的な構造になっており、この造りに魅了された生徒も多いと耳にします。コロナ禍のため、全校朝礼はこのスタジオを利用して行うこともあります。

また PR 委員会の新企画である、学校内の情報をスライドでまとめた「みんなの掲示板」もこちらから各教室の TV に放映しています。その他の委員会でもスタジオを活用した新しい活動を試みたいと思います!!



# SDGs の紹介

持続可能な  
開発目標

高等専修学校

海

の豊かさを守ろう

海の資源を守り、きれいな海を目指して持続可能な海の形態を保つことを目標としています。ペットボトルによる海の汚染を防いだり、必要以上に魚をとる漁業をなくし、将来につながる海の資源を持続的に利用できるようにしていくことが求められています。

海を守らなければ、皆さん困りますよ！大好きなお寿司や海鮮物が食べられなくなってしまいます！もっと関心を持って知識を身につけ、大切な海をみんなで守りましょう。

陸

の豊かさを守ろう

森林を維持し、持続可能な形で管理・利用して、今の危機的な現象を食い止めるこことや、砂漠地帯がこれ以上増えないことを目標としています。

絶滅が心配されている生き物を保護し、生物の多様性を守らなければなりません。このまま野生の生き物や森林を保護しない状況がつづけば自然界の生態系が壊れてしまいます！今、目についている動物がもしかしたら二度と見ることができなくなってしまうかも知れません。自然界は人間だけのものではありません！

一度でいいから  
体験したいこと

海外旅行でいろいろな国を巡って、  
思いっきり海で泳ぎたい！ 1年 N・Nさん

宇宙人と友好的になって知識や  
技術を得て役に立ちたい。 2年 I・Kさん

宇宙に行ってみたい！  
「地球は青かった」  
の名言を実際に自分の目で  
確かめたい。 3年 H・T君

コロナ禍が明けたらしたいこと

全国のラーメンを食べ歩きたい。 1年 M・S君

野球の練習をたくさんしたい。 1年 F・R君

スパリ！ 彼女とデートしたい。 2年 Y・S君

韓国へ旅行にいきたい。 2年 S・Nさん

マスクなしで友達と笑い合いたい。 3年 T・Y君

カラオケやゲーセンにいきたい。 3年 M・E君

～編集後記～

皆さん、こんにちは。今回もたくさんのご協力をいただいたおかげで無事に新聞を完成することができました。ありがとうございました。まだ十分には、SDGsは世の中に浸透していませんが、これを機会に関心を持っていただけたら幸いです。皆さんもぜひ、SDGsについて調べてみてください。みんなで地球を守りましょう！

友愛会会长 高等専修学校 3年 石渡 結衣